



地域金融機関と協調し、半導体製造に欠かせない消耗部材を製造する 株式会社 KBK マテリアルソリューションズに対し、 総額 8 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（岡山支店）は、株式会社 KBK マテリアルソリューションズ（本社：岡山県倉敷市、代表者：佐古 さや香）に対し、総額 8 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金、トマト銀行が共同アレンジャーを務め、伊予銀行、中国銀行、日本政策金融公庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。本件は、商工中金とトマト銀行が 2023 年 11 月に締結した「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」に基づき組成した第 1 号案件となります。

同社は、半導体製造過程で必要な消耗部材の製造を手掛けています。使用済消耗部材のリサイクル技術を強みに、コスト競争力のある部材を半導体メーカーに供給しています。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、製造ラインを増設、高まる需要を取り込み更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、製造ライン新設による増産体制の整備が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	8 億円（コミット型タームローン）	
アレンジャー兼エージェント	商工中金	2 億 5,000 万円
ア レ ン ジ ャ ー	トマト銀行	2 億 5,000 万円
参 加 金 融 機 関	伊予銀行、中国銀行、日本政策金融公庫 合計 3 億円	
契 約 締 結 日	2025 年 1 月 10 日	

【株式会社 KBK マテリアルソリューションズの概要】

所 在 地	岡山県倉敷市児島宇野津 2030-30	資 本 金	2,000 万円
代 表 者	佐古 さや香	従 業 員 数	17 名（2025 年 1 月現在）
業 種	半導体製造用消耗部材の製造	設 立	2016 年 4 月